



クジラ

チャレクジ

NO.42 2019.1

発行者 特定非営利活動法人 チャレンジステーション クジラ

196-0003 昭島市松原町 3-6-7 アートヒルズ 105

TEL/FAX042-569-6433

Email npo-kujira@9jira.com URL <http://www.9jira.com>



謹んで新春のお慶び申し上げます

旧年中は一方ならぬお世話になり、厚く御礼申し上げます。

新しい年が皆様にとって佳き年でありますようお祈り申し上げます。

本年も変わらぬご厚誼のほどお願い申し上げます。

この度、市村センター長の後任として、昨年4月からセンター長を務めさせて頂くことになりました山崎恵と申します。紙面でのご挨拶が遅くなりましたことをお詫び申し上げます。

当センターに立ち上げから勤務して参りましたが、今回センター長という職責の重さに戸惑っております。すでに利用者の皆様にはお馴染みになっておりますが、新職員として4月に松本かほる、11月に中島奈穂子の2名を迎えました。これまで通りの丁寧な支援と、更に明るく元気な新生クジラで今後も活動をして参ります。関係者の皆様のお力をお借りしながら、これからも職員全員で精進して参りますので何卒よろしくお願ひいたします。

センター長 山崎恵

退職のご挨拶

4月からの3か月の引継ぎを終え、6月末日を持ちまして、クジラを退職いたしました。私が担当させていただきました登録者の皆様とご家族の皆様、企業の皆様、関係諸機関の皆様のご協力とご支援に深く感謝申し上げます。同時に、書面でのご報告になりましたことをお許しください。

すでにクジラは新しい職員を迎えて、山崎センター長の元でパワーアップしてスタートしております。

今後ともご支援とご協力の程、宜しくお願い致します。

皆様と過ごした時間はとても楽しく、有意義なものでした。あらためて感謝申し上げると共に今後の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

市村たづ子

お知らせ

11月を以てNPO法人チャレンジステーションの電話番号 042(542)7288 が廃止になりました。

今後は昭島市障害者就労支援センタークジラ 042(569)6433 をご利用下さいようお願い申し上げます



ルーコラム 35号

株式会社レオパレス・スマイル 業務部 阿部裕之様よりご寄稿いただきました

- ♪ 君と出会った奇跡が～この胸にあふれてる～
- ♪ きっと今は～自由に空も飛べるはず～

立川の小さなライブハウス。11月3連休の最後の日曜日。セカンドステージ休憩10分後、第2部のトップバッターはK社員のギター演奏でスピッツ「空も飛べるはず」で始まった。バックバンドを携え、煌々と照らすスポットライトの中普段着の飾らない赤いカーディガンでステージに立つ彼は…威風堂々としっかりした声で歌い上げていた。

たった3年で入ってこれだけ変わったのだな。
走馬灯のように一緒に過ごした日が思い返せる。

K社員と最初に会ったのは15年5月。
特別支援学校へ採用紹介のレターを送った後にエントリーしてくれたのだ。
最初の面接で彼を見た時、どこかオドオドしていて自ら志願したとは言い難く進路担当の先生に無理やり連れられて此処に来たという雰囲気があった。
採用を前提とした実習は、大きなミスもなく無難にこなしていながらも、指揮員からの評価は褒められたものではなかった。
最終日の振り返り時に、祖父と伯母が勝手に同席したのも印象を悪くした。
結果、消去法で3人枠の3番目で彼に内定を出した。
指揮員側からすれば、期待値は大きく無かった。

それがどうだろう。

入社後、シュレッター業務に配属し、環境に慣れてくると、仕事の飲み込みも早く、一躍、作業班での中心人物になった。
新入社員という立ち位置で先輩社員にも気遣う場面も散見されたので、思い切って「伝票ファイリング作業」を任せてみることにした。
その仕事は月に一度しか回ってこなく、しかも財務経理部へ

出向いて行う。

ある意味、相当な重圧の中で仕事を課す事になる。

K社員で大丈夫だろうか？

指導員の中から心配する声もあったが翌月、2回目となる作業で、彼は指導員を驚かせた。

おもむろにメモを取り出して指示する事もなく作業を開始したのだ。

『メモってこうやって活用するのですね』

この一言は、我々を安心させて、大きな信頼へと繋がった。書いたメモを振り返って活用するという事を教えるのは難しい。それを自ら会得したK社員のその後活躍はここに書く必要もないでしょう。

そして18年6月。

複雑な家庭環境でもあった彼は、グループホームへ入居することに。

支援して頂いているクジラの東條さんが速やかに部屋をキープして頂き難なく移行することが出来ました。

20歳4ヶ月で生活自立へ

先日、彼の住むグループホームで面談をしました。

天井が高い吹き抜けに大きな窓から降り注ぐ優しい光に包まれたリビングで。

世話をから『このリビングの上にある小部屋がK君のギターの練習場所なの』 そう言って顔を斜め上に向けると、なるほど廊下に続くホール風なスペースが見えた。

『K君のギターの音色でリビングにある観葉植物は良く育つのかよ』

その場に居合わせた関係者みんなが笑顔になった。

笑い声の中心に照れ臭そうに、そしてどこか誇らしげにK社員が座っている。

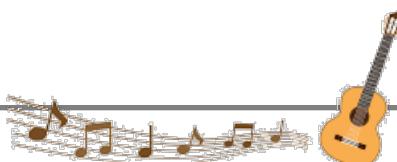
スピッツの歌ではないが、彼は間違いなく今自由に空を飛んでいる。

この先の成長も楽しみだ！また指導員を驚かせてくれ。



コラムによせて・・・・

ご両親のいらっしゃらないKさんへ母親代わりになって、尽くされている伯母様の献身ぶりにはいつも頭が下がる思いです。クジラも負けずに支援させていただきます。



「困難を糧に!!」 福田聖羅さん



現在私は新宿のビルのあるオフィスで働いています。

今の会社は今年の8月で勤続4年目に入りました。

私は気分変調症という精神の病気と診断されていて、今の会社は障害者雇用で入社しました。今まで私はずっとクローズで、病気を隠して働いてきました。私は、会社に入っても人間関係でつまづいてしまうことが多く、専門学校を卒業してから約7年ほど、色々な仕事を転々としました。前職は1年8ヶ月とそこそこ長く勤めた会社でしたが、人間関係のごたごたに巻き込まれて病状が悪化してしまい、退職することになりました。

その後ハローワークに行き、「病気をオープンにして働きたいです」と伝えました。今までのことが込み上がってきて泣いてしまいましたが、ハローワークの職員の方はとても親身に話を聞いてくださいました。

そこから、まずは病院の先生に障害者雇用で働きたいことを伝え、障害者手帳と自立支援医療制度のための診断書を書いていただき、それからハローワークで失業保険を受けることになりました。失業保険を受けている間、ハローワークには月に1回ほど通っていましたが、そこで色々と相談に乗っていただいた結果、職業訓練を受けることに決めました。色々なコースがあって迷いましたが、前からパソコンを触ることが好きだった私は、マイクロソフトオフィスの職業訓練に申し込みました。また、自分と同じように障害を持った方々と学ぶことができるコースもありましたので、どちらを選びました。職業訓練では私と同じ精神障害の方、身体障害の方、様々な障害を持ちながら生きている方々がいて、そこで一緒に学ぶ中で大切に思える仲間ができることは一生の思い出です。

職業訓練を終えた後、ハローワークでちょうどクジラさんを紹介していただきました。そして東條さんにご担当いただき、今の仕事を勧めていただきました。その後、面接を受けたところ無事に採用が決まりました。仕事を辞めてから1年間、良く言えば気楽に過ごしていましたし、悪く言えばだらしない生活をしていましたので、頭も体も鈍っていました。そのため、毎朝8時に起きて昭島から電車に1時間乗って新宿まで通うことに耐えられるのか、また、職場での人間関係がうまくいくのか等、不安は沢山ありましたが、色々乗り越えていく中で、今では普通の生活リズムにも慣れ、毎日新宿まで通い、マイクロソフトオフィスを勉強したことを生かせるパソコンを使った事務の仕事を頑張っています。相変わらず人間関係ではトラブルを起こしがちで、周りの方々には迷惑をかけてしまうのですが、上司の方々がフォローをしてくださり、今まで何とか続けてくることができました。

そして、会社での悩みから恋愛の話まで、私が本当につらくなったときにクジラの東條さんにLINEをするといつも仕事終わりの夜にお時間を取ってくださり、お話を聞いてくださり、私が経験したことのないについて、色々と教えてくださいます。東條さんの経験豊かな価値観が、自分の中のさまざまな悩みを解していく中でとても参考になります。今の会社に出会うことができたのはクジラさんのおかげです。そして今まで仕事を続けてこられたのもクジラさんのおかげだと思います。これからも、色々とご迷惑をおかけしてしまうと思いますが、昭島に住んでいる限り、クジラさんにお世話になりたいです。まだまだ人として未熟な身ですが、成長ていきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。



コラムによせて・・・・

一人暮らしをしながら、困難を乗り越えて頑張ってきた福田さんはとても素敵な女性です。これからもクジラは心優しい福田さんを精一杯応援していきます

加納正 障害者雇用の見聞録

時空を超え、南都（奈良）へのご案内

今年は、現天皇が退位し、元号の変更が予定されている。昨年は民意が無視され、政治が独断専行（先行ではなく）し、中央政府、官僚の不祥事の発覚、民間でも不正の露見が相次いだ。

今から約 1300 年前の 701 年、第四十一代持統天皇が藤原京に遷都し、飛鳥淨御源令を施行、大宝律令が制定され、我が国は唐と同じく律令国家となった。政治の中央組織として太政官がおかれ、合議によって、政治が運営された。我が国、初めての政治の中央組織は二官八省と呼ばれた。官位が制定され、階級により色が決められ、色分けされたのもこの時とか…。

民は、収穫の 3% が租（税金）庸、調、雜徭、兵役が課されていた。消費税 10% と比較し得か損か…ポイント還元は不明…。平城京に（現在の霞ヶ関）1 万人の役人が朝 6 時 30 分に出勤、遅刻者は入れてもらひなかつたとか。退勤は正午、実質 5 時間の短時間労働。全員が帰れたわけではなく、遅く迄仕事をしていた部署もあったが、国会対応で 2~3 日も帰れない今とは違う。

給与は最低ランクの少初位が今の 200 万円程度（現在は事務官であれば、行政職一、一等級一号俸となる）。下級役人が多く、東大寺などで写経のアルバイトをして生計を維持していた。

雇用率制度は無く、「障害者の雇用状況」は不明であり調査中（小生）。中世、莊園で脳性マヒの人が働いていたとの文献があり、やはり、障害者雇用は太政官より民間が取組みやすかったのか。

中央省庁、障害者雇用「水増し」問題について

「働き方改革実行計画」（2017 年 3 月 28 日働き方改革実現会議）で「障害者等が希望や能力、適性を十分に活かし、障害の特性等に応じて活躍できることが普通の社会、障害者と共に働くことが当たり前の社会を目指していく」として、厚生労働省で「今後の障害者雇用促進制度の在り方に関する研究会」（2017 年 9 月 20 日立ち上げ 2018 年 7 月 27 日とりまとめ報告、以下「研究会」）や労働政策審議会障害者雇用分科会で「公務職場での障害者雇用」の課題が提起された、しかし、座長が議論すること自体拒否をした。

一か月後の 8 月にこの問題がマスコミに報道され、話題になった。つまり、「研究会」の時点、いや、法定雇用率引き上げ施行時点、（2018 年 4 月 1 日）2018 年 6 月の報告時点で実態は、「太政官」政府は無理でも、「民部省」厚生労働省では判っていたのでは…。

国家公務員は、人事院試験を合格して、各省庁で採用される。試験合格者でなければ、基本的に採用されない。（障害の有無、性別、思想信条…関係なく）民間と違って、「予算と定数」で縛られた組織もある。国会で「公務員の賃金や人数、予算を削れ、合理化しろ、民間委託しろ」と言われ、国会の強い意志があり、これを迫ってきたのは、誰だったのか。障害者の選考試験が 2 月に実施され、採用の道が開かれるが、障害が無く、国家公務員試験に合格できなかった人に門戸は開かれるのか。地方公務員で優先雇用制度や地縁、血縁が大手を振っていた時代もあった。中央省庁には 5 万人を超して、地方支分局、（地方○○局）第一線機関（△署、所）を持つ役所、霞ヶ関一カ所で 3 千人の職員などいろいろである。紙面と秘守義務の関係もあり、小生の双子の兄の奮闘記は、別のところで、一時間 3 万円で講演あっせん予定。（ゴメンナサイ、聽講希望者は事務局まで）

株南都銀行が南都（奈良）に、なんと、「なんとチャレンジ株式会社」設立

足掛け、3 年、毎月の様に奈良に通った。1879 年、国策銀行として、大和郡山市に第六十八国立銀行として設

立された、㈱南都銀行（現奈良市に本店を置く地方銀行、従業員約3,000人、本店は大理石仕様のビル）へ障害者雇用特例子会社設立の相談・支援のために。

（障害者雇用率達成企業において、更なる、障害者雇用の拡大と安定のために、特例子会社を設立支援し雇用管理、雇用環境の整備に注力した。）

南都銀行が100%出資の「なんとチャレンジド㈱」は2018年8月設立登記、現在は、90支店等への用度品のピッキング、ゴム印、名刺の作成、手形・小切手帳の発行業務を行っている。西上取締役代表は、「成長する企業、地域に貢献できる企業を目指す」としており、奈良での障害者雇用のロールモデルになるのではと期待が高い。

キラリと輝く特別支援学校アート展 2018

2018年8月、NPO法人ならチャレンジドや特別支援学校長会の主催で「キラリと輝く特別支援学校アート展2018」が開催、見学した。会場で（アスペの相ちゃん（小生の双子の兄））ドハマリの絵を描いていた、奈良西養護学校高等部の山口真生君に会った。見ていると、言葉がほとんどない彼は、私の肩を「とんとん」と叩き、私も彼の肩を「とんとん」叩き返しました。言葉が無くても信頼関係が出来た。そのお母さん山口歩さんの手記「もしも願いが叶うなら」が授賞。山口真生後援会創設提案は小生の兄で後援会会員番号No.1番。

12月18日 NHK教育テレビで放映、また手記は、NHK厚生文化事業団HPで見られる。（下記で）

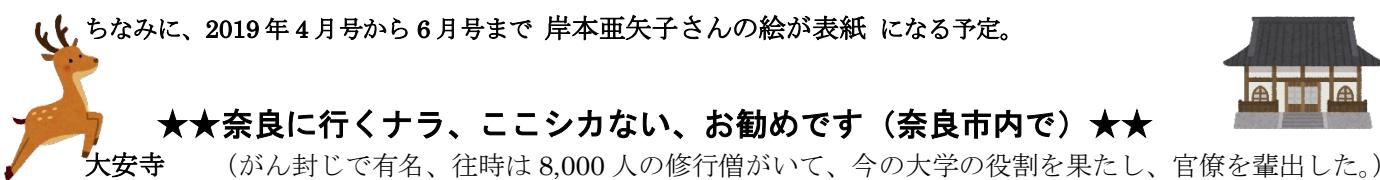
<https://www.npwo.or.jp/wp-content/uploads/2018/12/2a4ce8e3d51c1180bbd0f7e2a245f4b5.pdf>

医療・就労・アートをつなぐフォーラム

2018年9月、奈良医科大学で、「医療・就労・アートをつなぐフォーラム」が荒井奈良県知事も参加して開催された。ステージで作品説明では、山口真生君も小さい声で挨拶。岸本亜矢子さん（頸椎損傷口に筆をくわえ、絵を描いており）も舞台、「奈良中央信用金庫70周年通帳」やノベルティグッズの絵に採用され、価値を生み出す仕事はどこでもあることを証明。奈良医科大学病院は、約3,000人の規模で障害者雇用推進係を発足して、現在32人の障害者が働いている。12月に、職場を訪問、就労継続B型から採用した人も多い。障害者の事を「係員」と言う。係は岡山弘美さんが係長で、他の1名以外係員は障害者である。説明は、全て係員がしてくれ、係長の岡山さんは知らんぷりである。「任せる」「認める」「感謝する」がコンセプトとなっているし、病院の看護師の専門職を支える戦力としての障害者雇用の実践としてモデルとなる。霞が関の「二官八省」に見習って欲しい。

詳細は、障害者と雇用「働く広場」2019/1 NO496号「職場ルポ」記事参照。（独法 高齢・障害・求職者支援機構発行）

ちなみに、2019年4月号から6月号まで 岸本亜矢子さんの絵が表紙 になる予定。



★★奈良に行くナラ、ここシカない、お勧めです（奈良市内で）★★

大安寺 （がん封じで有名、往時は8,000人の修行僧がいて、今の大学の役割を果たし、官僚を輩出した。）

新薬師寺 （新とあるが薬師寺より古く、十二神将立像が勇気をくれる。私は「魔虎羅」の干支）

秋篠寺 （苔生した、ひっそりした庭が歴史を感じさせる。）

（文責加納）

NPO法人 チャレンジドステーションクジラ 賛助会について

日頃より、NPO法人 チャレンジドステーションクジラの賛助会へのご協力を有難うございます。

今後も一層の努力をして参りますので、よろしくお願い致します。

★賛助会は隨時受け付けております。

年 会 費：1□ 2,000円

連 絡 先：042(569)6433

振 込 先：青梅信用金庫昭島支店

普 通 口 座：店番 015 口座番号 0711599

特定非営利活動法人 チャレンジド ステーション クジラ 理事 東條芳男

ナイトサポートとホリデーサポートのお知らせ

会社の帰りや休日に気軽に相談できる
「ナイトサポートとホリデーサポート」を行っておりまます。予約制ですので必ず電話で予約をしてからご来所下さい。
(Tel 042-569-6433まで)



ナイトサポート 第2金曜(17:15～21:00)	ホリデーサポート 第3日曜(10:00～16:00)
1月11日 金曜日	1月20日 日曜日
2月8日 金曜日	2月17日 日曜日
3月8日 金曜日	3月17日 日曜日
4月のナイトサポート・ホリデーサポートはありません	
5月10日 金曜日	5月19日 日曜日



クリスマス会、開催されました！



昨年の12月1日（日）に昭島駅北口の“まねきねこ”で恒例のクリスマス会を実施しました。

今年多くの方に参加者いただき、2部屋で3時間たっぷり、総勢41人で賑やかに歌って楽しみました。

来年またお会いしましょう。

